

2019. 12

(議案第13号～議案第15号)

令和元年度

予 算 説 明 書 (12月補正)
(企 業 会 計)

い わ き 市

目 次

○水道事業会計.....	1 頁
○病院事業会計.....	15 頁
○下水道事業会計.....	19 頁

(議案第13号)

水 道 事 業 会 計

令和元年度いわき市水道事業会計補正予算実施計画
資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水 道 事 業 資 本 的 収 入			2,514,282	699,587	3,213,869	
	7 他 会 計 出 資 金		299,623	699,587	999,210	
		1 他 会 計 出 資 金	299,623	699,587	999,210	
資 本 的 収 入 合 計			2,641,375	699,587	3,340,962	

令和元年度いわき市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△909,759
減価償却費	3,567,545
固定資産除却費	140,858
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	610
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	66,375
賞与引当金の増減額 (△は減少)	664
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	128
長期前受金戻入額	△659,308
受取利息及び受取配当金	△1,010
支払利息	562,361
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5,714
未収金の増減額 (△は増加)	143,522
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,405
前払金の増減額 (△は増加)	2,368
未払金の増減額 (△は減少)	△415,275
預り金の増減額 (△は減少)	△72,333
小計	2,419,627
利息及び配当金の受取額	1,010
利息の支払額	△562,361
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,858,276

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△9,438,048
有形固定資産の売却による収入	13,067
無形固定資産の取得による支出	△4,359
国庫補助金等による収入	360,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,069,132

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,489,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,154,406
他会計からの出資による収入	1,908,844
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,244,238

資金増加額 (又は減少額)	△4,966,618
資金期首残高	11,612,839
資金期末残高	6,646,221

いわき市水道事業会計

(新 規)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生（見込）額	
		期 間	金 額
浄水場等維持管理業務委託	千円 1,339,768	—	千円 —
貯蔵品（メーター）の購入	34,832	—	—

債務負担行為に関する調書

当該年度以降の支払義務発生予定額			左の財源内訳
令和元年度	令和2年度以降		給水収益等
金額	期間	金額	
千円		千円	千円
—	令和2年度から 令和4年度まで	1,339,768	1,339,768
—	令和2年度	34,832	34,832

令和元年度いわき市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和2年3月31日）

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		1,980,183		
ロ	建 物	4,097,751			
	減価償却累計額	<u>△2,108,218</u>	1,989,533		
ハ	構 築 物	140,128,130			
	減価償却累計額	<u>△60,284,837</u>	79,843,293		
ニ	機 械 及 び 装 置	17,627,115			
	減価償却累計額	<u>△11,154,300</u>	6,472,815		
ホ	車 両 運 搬 具	113,387			
	減価償却累計額	<u>△85,010</u>	28,377		
ヘ	工具器具及び備品	533,868			
	減価償却累計額	<u>△415,882</u>	117,986		
ト	建 設 仮 勘 定		997,055		
	有形固定資産合計			91,429,242	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	橋りょう利用権		34,707		
ロ	電 話 加 入 権		4,329		
ハ	電気施設利用権		34		
ニ	ダム使用権		1,049,015		
ホ	電話施設利用権		1,524		
	無形固定資産合計			<u>1,089,609</u>	
	固 定 資 産 合 計				92,518,851
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金			6,646,221	
(2)	未 収 金		181,011		
	貸倒引当金		<u>△16,033</u>	164,978	
(3)	貯 蔵 品			<u>44,518</u>	
	流動資産合計				<u>6,855,717</u>
	資 産 合 計				<u><u>99,374,568</u></u>

負 債 の 部

千円 千円 千円 千円

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

24,667,782

24,667,782

企業債合計

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

1,253,026

引当金合計

1,253,026

固定負債合計

25,920,808

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,238,885

2,238,885

企業債合計

(2) 未 払 金

778,690

(3) 引 当 金

イ 賞与引当金

76,128

ロ 法定福利費引当金

14,491

引当金合計

90,619

(4) その他の流動負債

232,000

流動負債合計

3,340,194

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

28,723,962

収益化累計額

△15,673,423

繰延収益合計

13,050,539

負債合計

42,311,541

資 本 の 部

千円 千円 千円 千円

6 資 本 金

55,215,042

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受贈財産評価額

297,529

ロ 国 県 補 助 金

339,487

ハ 寄附金及び負担金

234

資本剰余金合計

637,250

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当年度未処分

利益剰余金

1,210,735

利益剰余金合計

1,210,735

剰余金合計

1,847,985

資本合計

57,063,027

負債資本合計

99,374,568

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記（当年度分）

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法（取替資産については取替法）
- ・ 主な耐用年数
 - 建物 7～50年
 - 構築物 5～80年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 車両運搬具 2～6年
 - 工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法
- ・ 主な耐用年数
 - ダム使用权 55年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における貸倒見積高を貸倒実績率により計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

Ⅱ. 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は200,376千円である。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

いわき市水道事業会計は、水道事業及び簡易水道事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

Ⅳ. 重要な後発事象に関する注記

令和元年台風第19号により、取水及び浄水施設等について多大な被害を受け、災害損失（特別損失に計上）として、原状回復費用及びその他復旧に係る費用等の発生を2,560,000千円程度見込んでいる。

Ⅴ. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、退職手当を支給するため、退職給付引当金42,824千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金75,173千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金14,307千円を取り崩す。

(4) 貸倒引当金の目的使用による取崩し

令和元年度において、平成29年度の債権に属する不納欠損を補填するため、貸倒引当金6,270千円を取り崩す。

令和元年度いわき市水道
資本的収入
収

款 項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 資 本 的 収 入		2,514,282	699,587	3,213,869
7 他 会 計 出 資 金		299,623	699,587	999,210
	1 他 会 計 出 資 金	299,623	699,587	999,210
資 本 的 収 入 合 計		2,641,375	699,587	3,340,962

事業会計補正予算説明書
及び支出
入

(単位 千円)

各 目		明 細			
節	金 額	附 記			
他 会 計 出 資 金	699,587	○水道管路耐震化に係る繰入金	(補正前) 0	(補 正) 699,587	(補正後) 699,587

(議案第14号)

病 院 事 業 会 計

いわき市病院事業会計

(追 加)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生（見込）額	
		期 間	金 額
給 食 業 務 委 託	千円 958,089	—	—
清 掃 等 業 務 委 託	308,461	—	—
医 事 業 務 委 託	569,387	—	—
現金輸送等業務委託	7,699	—	—
物 品 管 理 業 務 委 託	351,694	—	—
臨 床 検 査 業 務 委 託	233,187	—	—

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額			左 の 財 源 内 訳
令 和 元 年 度	令 和 2 年 度 以 降		入 院 収 益 等
金 額	期 間	金 額	
—	令和2年度から 令和4年度まで	千円 958,089	千円 958,089
—	令和2年度から 令和3年度まで	308,461	308,461
—	令和2年度から 令和3年度まで	569,387	569,387
—	令和2年度から 令和3年度まで	7,699	7,699
—	令和2年度から 令和4年度まで	351,694	351,694
—	令和2年度から 令和4年度まで	233,187	233,187

(議案第15号)

下水道事業会計

いわき市下水道事業会計

(追 加)

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 (見 込) 額	
		期 間	金 額
下 水 道 管 路 施 設 維 持 管 理 業 務 委 託	千円 79,252	—	千円 —

債務負担行為に関する調書

当該年度以降の支払義務発生予定額			左の財源内訳	
令和元年度	令和2年度以降		下水道使用料	一般会計負担金
金額	期間	金額		
千円 —	令和2年度から 令和3年度まで	千円 79,252	千円 50,554	千円 28,698